Rotary 東京恵比寿ロータリークラブ

創立1995年11月8日　国際ロータリー第2750地区

EBISU WEEKLY

THE ROTARY CLUB OF TOKYO EBISU

第1321号
No.17
2026年11月17日

CREATE LASTING IMPACT

2026-27年度　国際ロータリーのテーマ
CREATE LASTING IMPACT
「持続可能なインパクトを生み出そう」
RI会長　オラインカ・ハキーム・ババロラ

2026-27年度　東京恵比寿ロータリークラブのテーマ
「やってみよう、ちょっと違う。ちょっと面白い。」
A Little Different. A Little More Fun. A Lot More Impact.
会長　大野 宏樹

11.17　本日のプログラム

卓話
「アートによる地域づくり
－越後妻有 大地の芸術祭－」

株式会社アートフロントギャラリー 代表取締役社長
NPO法人越後妻有里山協働機構 事務局長
原（はら） 蜜（みつ）さん

今後のプログラム

11月24日　クラブ協議会　@ ウェスティンホテル 桜
12月 1日　休会
12月 8日　イニシエーションスピーチ
内藤 その子 会員　谷口 珠一 会員
@ ウェスティンホテル 楓
12月15日　卓話　@ ウェスティンホテル 桜

例会出席者数

11月10日　第1363回例会

ゲスト Guest
陳 侑佳さん（赤塚幹事ご紹介）
デイビットさん（アサヨ バジャー会員ご主人）
森 美郷さん（アサヨ バジャー会員ご同伴）

ビジター Visitor
トモコ マラハンさん（ワイキキRC）
エミリーさん（東京恵比寿RAC 会長）

奨学生 Student
グエン・ヴ・ハ・アインさん（米山記念奨学生）

出席報告		
	ゲスト・招待	3名
	国外ビジター	1名
	国内ビジター	1名
	米山記念奨学生	1名
	出席者数	58名

Happy Birthday

11月生まれの皆さんお誕生日おめでとうございます。



Profile

原（はら） 蜜（みつ）さん

株式会社アートフロントギャラリー代表取締役社長。大地の芸術祭の企画運営を行うNPO法人越後妻有里山協働機構（新潟県十日町市）の事務局長も兼任。様々なアートのコーディネート業を行うアートフロントギャラリーにて、会長の北川フラムがディレクターを務める「越後妻有大地の芸術祭」「房総里山芸術祭　いちはらアート×ミックス」「瀬戸内国際芸術祭」に関わる。特に「大地の芸術祭」「房総里山芸術祭」では、全体の企画立案から広報、ツアー、グッズ、食宿泊、ボランティア、農業、運営まで幅広く統括する。また会期外を含め各企業や地域と連携し、都市と地域の交換をテーマに事業継続のための経営戦略に努め、同時にNPOや芸術祭の継続により地域の雇用拡大を目指す。

幹事報告

幹事 赤塚 聖子さん

- 加松宏樹会員の退会が承認されました。
- 次年度の役員・理事が承認されました。
- 2026年クリスマス会の予算が承認されました。
- 災害支援隊「ロッキー」の活動をクラブのプロジェクトとすることが承認されました。
- 第32期余剰金の振り分けが承認されました。
- サークルスクエアの広告非表示に伴う追加予算が承認されました。
- クラブ代表者会議の出席者を、大野会長から徳江直前会長へ変更することが承認されました。
- カスタマーハラスメント対応マニュアル（基本方針・窓口担当者用）の作成が承認されました。
- 2027-28年度の青少年奉仕委員会・青少年交換委員会の委員長に、銭川会員が就任することが承認されました。
- 地区大会の選挙人として、今年度の会長・幹事および次年度の会長・幹事の計4名が選任されることが承認されました。
- 国際ロータリー第2750地区2026-27年度地区大会の各委員に、以下の会員が就任することが承認されました。
  ・選挙委員会：伊藤千恵会員
  ・決議委員会：橘髙薫子会員
  ・信任状委員会：黄舜範会員
- ロータクエストの管理を黄副会長が担当することが承認されました。
- 東京恵比寿RCのサーバー移転に伴う作業費20万円が承認されました。なお、支出科目については引き続き検討します。

東京恵比寿RC 財団サミット2026

11.10.tue

パネリスト
伊藤（いとう）千恵（ちえ）さん
南谷（みなみたに）えり子（えりこ）さん
橘髙（きったか）薫子（かおるこ）さん
モデレーター
山田（やまだ）康（やすし）さん



皆さんは、次のような言葉をお聞きになられたことはありますか?
「世界でよいことをしよう」(Doing Good in the World)
これは、ロータリー財団の標語です。



ロータリー財団のお話に入る前に、先ずロータリーが奉仕活動をすることに至った背景をお話しします。
時は1905年。当時のシカゴは、商業上の倫理性の欠如の上に繁栄が築かれており、高度の文明と併せて劣悪な犯罪と悪徳が横行していました。このような激烈な社会の中で、さまざまな分野の職業人が集まって知恵を寄せ合い、生涯にわたる友情を培うことのできる場をつくることが、弁護士・ポール・ハリスの夢でした。そこで、ロータリークラブが誕生したわけです。ロータリーの出発点は、会員の職業上の相互扶助と親睦にあったのです。

そして、翌年1906年4月のことです。会員のガラス商フレデリック・ツイードが特許弁護士ドナルド・カーターに入会を勧誘した際、カーターは、「会員以外の人に役立つようなことでなければクラブの将来性はない。何か公共の奉仕をするべきだ」と言って、その時は入会を拒否しました。
その後、クラブが彼の考えや提案を受け入れたため、1906年5月にカーターは入会し、一般社会への奉仕という意識がクラブの中に芽生えていきました。
そして1907年、ついにロータリー最初の奉仕活動が実現しました。シカゴ市の中心部に2カ所、公衆トイレが設置されたのです。

このように、ロータリークラブは「親睦」と「奉仕」が両輪となって120年以上にわたって発展してきたわけですが、そこにはロータリー財団の存在が欠かせません。
では、ロータリー財団はどのようなものでしょうか。

正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」といいます。これは、1917年の国際大会で、6人目・第7代のRI会長であったアーチ・クランフが、「世界でよいことをするために基金をつくるのが、きわめて適切だと思われる」と演説したことが始まりです。この提案によって基金として発足し、1928年の国際大会でロータリー財団と正式に命名されました。

初めての寄付は、カンザスシティRCからの、26ドル50セント。まだ第一次世界大戦真っただ中の1917年のことでした。
そして、大恐慌が世界中で影響を及ぼし始めた1930年に、財団は最初の補助金を授与することができました。

ロータリーを車に例えて言うと、R財団はエンジン、そして、R財団の寄付金はガソリンということになります。

R財団の基本的プログラムは「ポリオプラス」「地区補助金」「グローバル補助金」「ロータリー平和センター」「災害救援補助金」「大規模プログラム補助金」です。



その中で、ポリオについて、少しお話しさせていただきます。
「ポリオ根絶」はロータリーの最優先事項です。ポリオはいわゆる小児麻痺です。これは、尾身茂先生がWHOのご担当だった時に、ロータリーが大きなお金を出したことによって根絶活動が進みました。WHO、ユニセフ、米国疾病対策センターと協力して活動、

後にビル＆メリンダ・ゲイツ財団が加わり、現在99.9%まで根絶することに成功しています。尾身先生は「ここまで根絶できたのはロータリーのお陰です。感謝しています」とおっしゃっています。
ただ、根絶まで「あと少し」ですが、まだ、パキスタン８人、アフガニスタンで５０人が、１１月６日現在で発症しています。これらは紛争地域ですね。また、ポリオワクチンへの誤解もあり、なかなかワクチンの投与が難しい状況です。
しかし、完全にゼロにするまでワクチン投与を続けないと、また、感染が広がっていきます。根絶まで手を緩めない理由はここにあります。ポリオが根絶されたら、このワクチン投与の費用をほかの活動に使えます。
ですから、なんとしても根絶。これがロータリーの大きなテーマです。

奉仕活動を実行するに当たって、補助金が活用できます。
ひとつは「地区補助金」です。これは、年度内に完結するプロジェクトであること、そして人道的、教育的、環境プロジェクトであることが求められます。
また、クラブは３０％以上の拠出金を出さなくてはなりません。



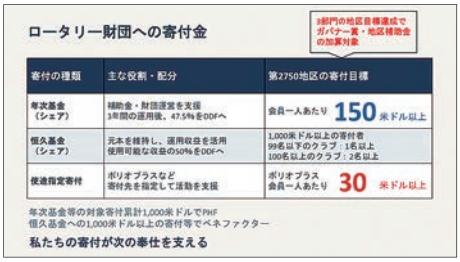
もうひとつが「グローバル補助金」です。予算規模は最低30,000米ドル。
支給額はクラブの拠出金によって変動します。実施国と支援国、２つの提唱者が必要です。長期的で持続可能であり、測定可能な目標を有していることが条件となります。
そして、7つの重点分野、すなわち、「平和構築と紛争予防」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「地域社会の経済発展」「環境」のいずれかに関わるプロジェクトであることが前提条件となります。

このグローバル補助金で、ロータリー奨学生として海外で学んだ方に、元国連難民高等弁務官の緒方貞子さんや、宇宙飛行士の山崎直子さんがいらっしゃいます。このほかにも、多くの元奨学生が活躍しておられます。
緒方貞子さんは、ロータリー財団奨学生の2期生で、日本女性で初の奨学生でした。そして、「もし国際親善奨学生としてアメリカの大学に行かなかったら、国際理解の研究に従事しようとは思わなかったでしょう」とおっしゃっています。

このような素晴らしい成果と実績を持つ、「世界でよいことをする」活動ですが、資金がなければ実現しません。そこで、毎年、皆さんに、クラブ会長や財団委員長からご寄付のお願いがあるわけです。

地区では、年次基金、恒久基金、使途指定寄付でそれぞれ目標を掲げていますが、特にそのなかの、年次基金の一人当たり150ドル以上、それから先ほど申しましたポリオプラスに30ドル以上。これらに是非とも皆さまのご協力をお願いいたします。
これらの寄付は税制上の優遇措置の対象となります。

そして、ここに掲げた年次基金、恒久基金、ポリオプラスの3部門の地区目標をクラブが達成すると、ガバナー賞を受賞できて、地区補助金にインセンティブが付きます。
是非、しっかり寄付をして、多くの補助金を活用し、世界でよいことを行ってまいりましょう。



米山功労者表彰







米山記念奨学会から東京恵比寿RCに米山功労クラブ感謝状をいただきました。

第２回	井出 宏美 会員
第４回	佐竹 律香 会員
第４回	武田 博史 会員
第５回	鈴木 弘恚 会員
第10回	田嶋 孝造 会員
第12回	湯野川 恵美 会員

クリスマス家族会のご案内

親睦活動委員会 委員長 武田 博史さん

本日の理事会で予算のご承認をいただきましたので正式にご案内させていただきます。

【日　　時】 12月２３日（水）
18時00分 ～ 20時30分（受付17時30分）

【場　　所】 ウェスティンホテル東京　スタールーム
★ヴァイオリン　鷲見恵理子の演奏
★クラウンによるバルーンアート、似顔絵等、
お楽しみ抽選会

【会　　食】 着席ディナー

【会　　費】 会　員：12,000円
ゲスト：大人（中学生以上）16,000円、
小学生 5,500円、幼児 3,500円

【振込口座】 みずほ銀行恵比寿ガーデン出張所
普通1364041
東京恵比寿ロータリークラブ

★お願い
準備の都合上11月24日(火)迄に出欠のご回答いただけますようお願い申し上げます。ご回答方法は後日ご案内いたします。

「珠洲市役所前時計台建替え事業」計画遅延のご報告

武田 博史さん

30周年の記念事業として掲題事業にクラブとして支援をしております。この度、珠洲RCより、当初の予定から大幅に遅れていることとその理由を記した報告書が送られて参りました。それによりますと、度重なる設計変更とその間の資材・工事費の高騰に伴う基本コンセプトの見直しが理由、とあります。「貴重な支援を決して無駄にすることなく、珠洲の復興を象徴し、市民の皆様に末永く親しまれる時計台として実現できるよう、改めて計画を見直し、着実に進めて参ります」との珠洲RC小西会長談です。私共恵比寿RCとしましては、あくまでも支援側ですので、珠洲の皆様に取りまして最もよい方法で、なるべく早く完成することを祈るしかございません。会員の皆様のご理解を宜しくお願いしたいと思います。

「全国災害救援バイク隊 "ロッキー"」の支援プロジェクトメンバー募集

武田 博史さん

大野会長年度の奉仕事業におきまして大きな柱としております掲題につきまして、11月に防災省も発足し着実にその準備が進んでおります。私共恵比寿RCとしましては、来る２月１８日の地区大会の「友愛の広場」のブースに出展、展示をすることで広く地区の皆様に啓蒙を促し、ご協力をお願いする準備をしております。この度、大野会長より、「いよいよクラブを挙げて対応する時期に来た。この際、クラブのプロジェクトとして地区大会の展示から組織化し臨んではどうか！」と提言を受け、理事会でも承認され、そのプロジェクトメンバーを広く募集したいと思います。ポイント、ポイント、でのご協力になると思います。是非とも自薦他薦問いませんので、武田迄よろしくお願いします。お待ちしています!!

プラス株式会社「PLUS DESIGN CROSS」オフィス見学会

職業奉仕委員会 委員長 谷本 篤洋さん

11月10日（火）の例会終了後、職業奉仕活動の一環として、恵比寿ガーデンプレイス内にあるプラス株式会社のオフィス「PLUS DESIGN CROSS」を見学しました。当日は、大野会長をはじめ東京恵比寿RC会員12名に加え、東京恵比寿RAC会長のエミリーさんとご友人のゲストの方にも飛び入りでご参加いただき、総勢14名での見学会となりました。今回の見学会は、熊崎会員のご紹介により、8月4日の例会でプラス株式会社の淺野副社長に「変化に対応する企業経営から変化を創る企業経営へのシフト」と題して卓話をいただいたご縁から実現したものです。「オフィスに引力を」をコンセプトに、豊かな緑を取り入れた空間や、多様な働き方に対応するオフィス環境を見学し、社員の創造性やコミュニケーションを高めるためのさまざまな工夫に触れることができました。この見学を通じて、新しい時代に柔軟に対応できる職場づくりや、これからの企業経営のあり方について考える、貴重な職業奉仕の機会となりました。今回の見学会の実現にご尽力いただいた熊崎会員、そして温かくご対応いただいたプラス株式会社の皆さまに心より感謝申し上げます。





10月は、ポリオ月間。
例会で会員の皆様でポリオについて知識を深めました。


ワイキキRCトモコ マラハン様とバナー交換を致しました。


米山記念奨学生のグエン・ヴ・ハ・アインさんへ奨学金が渡されました。

新会員ご紹介



氏　名	渡部（わたなべ） 真樹（まき）さん
事業所	医療法人社団　慈泉会
住　所	〒961-0021 福島県白河市関辺引目橋33
職業分類	医療機関
紹介者	安藤 邦子さん　佐竹 律香さん
入会日	2026年 11月10日

新会員ご紹介



氏　名	白（はく） 欣怡（しんい）さん
事業所	Chiao Pao Metal Co., Ltd 日本連絡事務所
住　所	〒141-0021 東京都品川区上大崎3-2-1　8階
職業分類	鉄鋼線材
紹介者	谷本 篤洋さん　鈴木 宏治さん
入会日	2026年 11月10日

ニコニコBOX

川邊 紀恵さん

先週は、社員旅行と親戚の結婚式があり、忙しい1週間でした。社員はじめ95才の叔母など沢山の人とコミュニケーションが深まり、意義深い1週間でした。

小山田 薫さん

先日のアメリカと日本の共催ツアー TOTOジャパンクラシックで、支援中の佐久間朱莉プロが女子ゴルフツアー9勝目を上げました!!　ニコニコ

山内 啓三郎さん

私のゴルフ友人の大阪枚方ロータリークラブの大東氏が今回、相続で大口寄付と両親の名前を記した基金を設立しました。ロータリークラブを通じて社会に恩返し出来ると喜んでいました。ゴルフしか、しないやつと思っていたのにロータリークラブの力を感じました。

佐竹 律香さん

12月2日（水）PM6時から青山草月ホールで「佐竹律香」コンサートで一般のお客様にポリオ募金をお願いしています。ぜひ、会員の皆様 赤いポリオのTシャツでご来場よろしくお願い致します。

安藤 邦子さん

渡部真樹さん、入会おめでとうございます。恵比寿ロータリーの仲間として活動に積極的に参加して下さい。仲よくして下さいね。

渡部 真樹さん

伝統ある貴クラブの末席に加えていただき光栄に存じます。ご推薦いただきました、安藤さま、佐竹さまをはじめ、会員の皆さまに厚く御礼申し上げます。ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

山東 昭子さん

親しくさせて頂いている伏見様の御本を是非皆さまにお読み頂きたく　ニコニコ

11月10日	7名	前回まで	837,625円
		合　計	37,000円
		年度合計	874,625円

本日もご協力いただきありがとうございました。

事務局より連絡

事務局メールアドレス
代表　office@ebisurc.org
飯澤　office3@ebisurc.org
松川　office2@ebisurc.org

$ 11月のRIレート　1ドル 157円

Rotary 東京恵比寿ロータリークラブ

事務局　〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-20-2-912
TEL 03-5420-6801　FAX 03-5420-6802　URL http://ebisurc.org
会長/大野 宏樹　幹事/赤塚 聖子　週報委員長/花房 幸範　副委員長/奥田 隆章　委員/磯部 雅代
谷口 珠一　西尾 江平　野々宮 憲彦　平山 佐知子　宮本 英義　吉川 一彰
例会日：毎週火曜日　12：30 ～ 13：30　　例会場：ウェスティンホテル東京